

令和 6 年度
公益社団法人宮城県芸術協会
定時総会議案書

令和 6 年 6 月 1 日（土）午後 2 時～
仙台市福祉プラザ ふれあいホール

令和6年度公益社団法人宮城県芸術協会定時総会

次 第

一. 開会

二. 定足数の確認

三. 理事長挨拶

四. 議長選出

五. 報告

令和6年度事業計画及び収支予算について

六. 議事

第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 役員の選任について

七. その他

八. 閉会

報告

1. 令和6年度事業計画及び収支予算について

【説明】

定款第39条第1項「この法人の事業計画書、収支予算書については、毎事業年度の開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。」の規定に基づき、去る3月18日開催の令和5年度第4回理事会において承認された事業計画及び収支予算について報告するもの。

令和6年度事業計画

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

I. はじめに

昭和39年(1964年)に創立した本協会は令和6年度に創立60周年を迎える。令和6年度は記念周年度として、『記念式典の開催』、『記念誌(周年史)の発行』、『記念イベントの実施』の3つを柱に位置づけ、基幹事業である宮城県芸術祭とともに年度を通して記念事業の運営に取り組む。

コロナ禍により中止や制限を設けながら行ってきた様々な社会活動が再始動しているの中で、本協会の事業運営においても各部門の本格的な再開も見込まれる。記念事業も加え、活発な活動が求められる1年間の事業運営をとおし、会員への士気の高まりと積極的な協会への関与を求めながら、より多くの県民の共感と参加が得られるよう、各団体とも連携を図り、次の10年に向けた着実な一歩を踏み出す年度として各事業運営に取り組む。

II. 事業内容

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業1】

本協会を中心とし、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市市民文化事業団の8団体共催により、本年度で61回目となる宮城県芸術祭を開催する。

芸術祭開催期間は9月28日(土)の開会式(会場: せんだいメディアテーク)から、12月3日(火)の表彰式(会場: トークネットホール仙台)を経て、翌年3月29日(土)の音楽コンクール本選までの期間となる。

また、協会創立60周年記念イベントとして、部門間コラボレーションを主とする公演型の舞台公演(会場: せんだいメディアテーク)を10月6日(日)に開催する。

各事業の詳細は次のとおり。

① 展示関係事業

写真部、彫刻部、絵画部、華道部、書道部、工芸部において会員による作品展を次のとおり実施する。

事業名	期 間	会 場
写 真 展	9月28日(土)～10月1日(火)	せんだいメディアテーク
彫 刻 展	9月28日(土)～10月1日(火)	せんだいメディアテーク
絵 画 展	10月5日(土)～10月8日(火)	せんだいメディアテーク
華 道 展	10月10日(土)～10月15日(火)	せんだいメディアテーク
書 道 展	10月10日(土)～10月15日(火)	せんだいメディアテーク

なお、工芸展は「杜のみやこ工芸展」と同時期開催とし、次のとおり開催する。

事業名	期 間	会 場
工 芸 展	11月6日(水)～11月10日(日)	TFU ギャラリーミニモリ

〔60 周年記念事業－特別企画とワークショップの開催〕

各作品展の運営の中で協会創立 60 周年記念事業の特別企画とワークショップを次のとおりに行う。

事業名	内容
彫刻展①	一般来場者向けのワークショップ
彫刻展②	映像による彫刻部活動紹介(海外団体との交流。写真部撮影によるアトリエ・制作風景紹介)
華道展	工芸部作品を使った生け花デモンストレーション
書道展	一般来場者に向けたカレンダーの制作コーナー
工芸展	華道部との合同制作による企画展示

②演奏関係事業

洋楽部、邦楽部（長唄）において次のとおり演奏会を実施する。

事業名	期 日	会 場
音 楽 会	11月 9日(土)	日立システムズホール仙台
長 唄 演 奏 会	11月17日(日)	トークネットホール仙台

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおり実施する。

なお、文芸祭では一般を対象とした文芸作品の公募を行い、優秀作品の発表、表彰等を行う。

事業名	期 日	会 場 等
文 学 散 歩	10月 3日(木)	宮城県・涌谷方面
「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日(火)	300部発行
文 芸 祭	10月26日(土)	東京エレクトロンホール宮城

④茶会

茶道部において茶会を次のとおり実施する。

事業名	期 日	会 場
茶 会	10月中旬	輪王寺

⑤人材育成事業

芸術祭事業において県民の幅広い参加の促進と、各部の裾野の拡大や後継者の育成を目的に各事業を次のとおり実施する。

a. 公募展の実施

写真部、絵画部、彫刻部において一般公募の作品展を次のとおり実施する。

事業名	期 間	会 場
フォトサミット in Sendai 2024	9月28日(土)～10月1日(火)	せんだいメディアテーク
絵 画 展 (公 募 の 部)	9月28日(土)～10月1日(火)	せんだいメディアテーク
彫 刻 公 募 展	9月28日(土)～10月1日(火)	せんだいメディアテーク

b. 音楽コンクールの実施

音楽的資質の向上と人材育成に寄与することを目的とし、音楽コンクールを「ピアノ部門」、これまで実施してきたヴァイオリン部門にチェロ部門を加えた「弦楽部門」、この度新たに創設する「声楽部門」の3部門において実施する。

ピアノとヴァイオリンについて予選と本選、チェロと声楽については本選のみで開催する。
また、前年度開催のコンクール受賞者による「ガラコンサート」も実施する。

事業名	期 日	会 場
第44回音楽コンクール ガラコンサート	9月29日(日)	日立システムズホール仙台
第45回音楽コンクール 予選	2月9日(日)	日立システムズホール仙台
第45回音楽コンクール 本選 ピアノ部門	3月16日(日)	
弦 楽 部 門	3月20日(木・祝)	
声 楽 部 門	3月29日(土)	

c. 各種セミナーの実施

写真部において一般県民を対象としたセミナーを次のとおり実施する。

事業名	期 日	会 場
写 真 セ ミ ナ ー	未定	芸術協会事務所

※ 事業計画に記載している芸術祭事業のほかに、次の事業を例年同様に第61回宮城県芸術祭の参加行事とする。

①仙台三曲協会定期演奏会 ②洋舞公演 ③歳末たすけ合い各流舞踊大会

(2) 芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業2】

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会などを鑑賞する機会を提供することを目的として、次のとおり各事業を実施する。

事業名	期 間	会 場
(宮城県文化振興財団共催) 第61回宮城県芸術祭絵画展 受賞者作品展	12月2日(月)～12月10日(火)	東京エレクトロンホール宮城
みやぎミュージックフェスタ	未定	未定

※『伝統文化体験事業』開催してきたして本協会と河北新報社との共催で行う『杜の都大茶会』は本年度も開催中止とする。

②人材育成事業

芸術文化に関する人材育成と幅広い裾野拡大を目的とし、次のとおり各事業を実施する。

事業名	期 日	会 場
(日本舞踊協会宮城支部共催) 第4回宮城県各流子ども舞踊大会	8月10日(土)	仙台市福祉プラザ
(河北新報社共催)河北工芸展継承 第5回 杜のみやこ工芸展	11月8日(水)～11月10日(日)	T F Uギャラリーミニモリ
書道部による県内小中学校の 講師派遣事業	10月～1月	県内小中学校
(宮城県文化振興財団共催) 定禅寺フォトコンテスト	12月上旬	東京エレクトロンホール宮城
(仙台三曲協会共催) 子供の邦楽コンサート	3月30日(日)	宮城野区文化センター

③後援事業

本年も「河北美術展・書道展」等に賞状や賞金等を提供するなど、本協会に申請のあった作品展や演奏会に対し、後援名義の承認、賞状や賞金等を提供する。(令和5年度承認実績：75件)

(3) 国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業3】

東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め7団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会主催の交流協議及び事業する。

幹事地区は北海道(北海道文化団体協議会)が担当。本年度は交流事業として、こどもアール・ブリュリット「WEB展覧会」(9月下旬よりWEB上で公開)を行う。

また、協議会総会を6月21日(金)(会場：札幌市豊平館)で行う。

(4) 会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

①本協会の活動状況等を発信するとともに、会員同士の情報交換を図るために機関誌を刊行する。

事業名	期 日	会 場
機関紙「はなやま」刊行	7月・11月	年2回発行
「会員名簿」発行	7月頃	隔年発行

②本協会創立60周年記念事業として会員の研修・親睦を図る記念式典の開催と活動の記録をまとめた記念誌の発行をつぎのとおりに行う。

事業名	期 日	会 場
宮城県芸術協会創立60周年記念式典 第一部：記念表彰及び記念対談 第二部：記念講演/講師：小松 弥生 氏	5月9日(木)	戦災復興記念館
「宮城県芸術協会六十周年誌」発行	11月下旬頃	—

※ 本協会定時総会時に実施してきた講演会は記念式典の記念講演との兼ね合いも鑑み、本年度は中止とする。

令和6年度正味財産増減予算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	他事業会計	令和6年度予算		計(A)	令和5年度予算(B)	増減(A)－(B)	(内訳表)公益目的事業会計			小計
			法人会計	内部取引控除				公1	公2	公3	
1. 一般正味財産増減の部 (1) 経常収益 基本財産運用益 基本財産受取利息 受取入会金 受取入金会 受取入会金 受取入会金 受取入会金 受取入会金 受取入会金 受取入会金 受取入会金 受取入会金 受取入会金 受取入会金 受取入会金	1,000	0	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000
	1,000	0	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000
	500,000	0	500,000	0	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	500,000
	500,000	0	500,000	0	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	500,000
	10,595,000	2,655,000	6,170,000	0	19,420,000	20,260,000	△ 840,000	0	0	0	10,595,000
	8,825,000	2,655,000	6,170,000	0	17,650,000	18,340,000	△ 690,000	0	0	0	8,825,000
	1,770,000	0	0	0	1,770,000	1,920,000	△ 150,000	0	0	0	1,770,000
	9,708,000	590,000	0	0	10,298,000	9,301,000	997,000	7,863,000	1,845,000	0	9,708,000
	7,885,000	0	0	0	7,885,000	7,533,000	352,000	6,320,000	1,565,000	0	7,885,000
	1,793,000	0	0	0	1,793,000	1,738,000	55,000	1,513,000	280,000	0	1,793,000
	0	590,000	0	0	590,000	0	590,000	0	0	0	0
	30,000	0	0	0	30,000	30,000	0	30,000	0	0	30,000
	330,000	0	0	0	330,000	330,000	0	200,000	130,000	0	330,000
	330,000	0	0	0	330,000	330,000	0	200,000	130,000	0	330,000
	14,239,000	0	0	0	14,239,000	14,533,000	△ 294,000	13,739,000	500,000	0	14,239,000
(2) 経常費用 事業費 給料手当 特別手当 臨時雇賃金 退職給付費用 福利厚生費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費 印刷製本費 賃借料 保険料 諸謝金 支払負担金 委託費 会議費 雑費 広告宣伝費 食料費 支払手数料 雑費	5,935,000	0	0	0	5,935,000	5,935,000	0	5,435,000	500,000	0	5,935,000
	8,304,000	0	0	0	8,304,000	8,598,000	△ 294,000	8,304,000	0	0	8,304,000
	151,000	0	0	0	151,000	151,000	0	111,000	40,000	0	151,000
	326,000	0	0	0	326,000	281,000	45,000	325,000	0	0	326,000
	1,000	0	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000
	325,000	0	0	0	325,000	280,000	45,000	325,000	0	0	325,000
	35,850,000	3,245,000	6,670,000	0	45,765,000	45,857,000	△ 92,000	22,238,000	2,515,000	0	11,097,000
	38,928,000	3,245,000	0	0	42,173,000	37,974,000	4,199,000	32,614,500	4,774,500	1,539,000	0
	9,807,000	248,000	0	0	10,055,000	9,257,000	798,000	8,122,000	789,000	896,000	0
	2,107,000	53,000	0	0	2,160,000	2,425,000	△ 265,000	1,744,000	170,000	193,000	0
	1,399,000	13,000	0	0	1,412,000	1,359,000	53,000	1,191,000	208,000	0	0
	981,000	25,000	0	0	1,006,000	405,000	601,000	812,000	79,000	90,000	0
	1,673,000	42,000	0	0	1,715,000	1,635,000	80,000	1,385,000	135,000	153,000	0
	498,000	30,000	0	0	528,000	246,000	282,000	178,000	180,000	140,000	0
	1,535,000	427,000	0	0	1,962,000	1,862,000	100,000	1,371,000	164,000	0	0
	2,018,000	40,000	0	0	2,058,000	2,109,000	△ 51,000	2,015,000	3,000	0	0
	4,475,000	2,000,000	0	0	6,475,000	4,653,000	1,822,000	4,015,000	460,000	0	0
	5,184,000	60,000	0	0	5,244,000	4,499,000	745,000	5,184,000	0	0	0
	7,000	0	0	0	7,000	9,000	△ 2,000	7,000	0	0	0
	1,626,000	50,000	0	0	1,676,000	1,463,000	213,000	1,263,500	362,500	0	0
	335,000	0	0	0	335,000	345,000	△ 10,000	0	280,000	55,000	0
	4,195,000	110,000	0	0	4,305,000	4,594,000	△ 289,000	2,865,000	1,330,000	0	0
	226,000	0	0	0	226,000	207,000	19,000	172,000	42,000	12,000	0
	1,120,000	128,000	0	0	1,248,000	1,135,000	113,000	805,000	315,000	0	0
	519,000	19,000	0	0	538,000	699,000	△ 161,000	320,000	199,000	0	0
	971,000	0	0	0	971,000	835,000	136,000	913,000	58,000	0	0
	210,000	0	0	0	210,000	210,000	0	210,000	0	0	0
	42,000	0	0	0	42,000	27,000	15,000	42,000	0	0	0

科 目	令和6年度予算				令和5年度予算(B)	増減(A)－(B)	公益目的事業会計(内訳表)						
	公益目的事業会計	他事業会計	法人会計	内部取引控除			計(A)	公1	公2	公3	共通	小計	
管理費	0	0	6,569,000		6,569,000	7,519,000	△ 950,000	0	0	0	0	0	0
役員報酬			525,000		525,000	525,000	0						
給料手当			145,000		145,000	765,000	△ 620,000						
特別手当			30,000		30,000	200,000	△ 170,000						
退職給付費用			14,000		14,000	34,000	△ 20,000						
福利厚生費			25,000		25,000	135,000	△ 110,000						
会議費			50,000		50,000	50,000	0						
交際費			150,000		150,000	150,000	0						
旅費交通費			230,000		230,000	235,000	△ 5,000						
通信運搬費			700,000		700,000	410,000	290,000						
建物減価償却費			313,000		313,000	313,000	0						
消耗品費			180,000		180,000	200,000	△ 20,000						
修繕費			403,000		403,000	242,000	161,000						
印刷製本費			620,000		620,000	900,000	△ 280,000						
光熱水料費			300,000		300,000	300,000	0						
賃借料			420,000		420,000	768,000	△ 348,000						
租税公課			293,000		293,000	280,000	13,000						
支払手数料			250,000		250,000	250,000	0						
管理諸費			737,000		737,000	717,000	20,000						
広告宣伝費			440,000		440,000	440,000	0						
雑費			744,000		744,000	605,000	139,000						
経常費用計	38,928,000	3,245,000	6,569,000		48,742,000	45,493,000	3,249,000	32,614,500	4,774,500	1,539,000	0	38,928,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,078,000	0	101,000		△ 2,977,000	364,000	△ 3,341,000	△ 10,376,500	△ 2,259,500	△ 1,539,000	11,097,000	△ 3,078,000	
基本財産評価損益等	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益計	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 3,078,000	0	101,000		△ 2,977,000	364,000	△ 3,341,000	△ 10,376,500	△ 2,259,500	△ 1,539,000	11,097,000	△ 3,078,000	
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
記念事業積立預金取崩額収入	1,400,000	1,600,000	0		3,000,000	0	3,000,000	1,400,000	0	0	0	1,400,000	
経常外収益計	1,400,000	1,600,000	0		3,000,000	0	3,000,000	1,400,000	0	0	0	1,400,000	
(2) 経常外費用							0						
記念事業引当資産取得支出	1,400,000	1,600,000	0		3,000,000	0	3,000,000	1,400,000	0	0	0	1,400,000	
経常外費用計	1,400,000	1,600,000	0		3,000,000	0	3,000,000	1,400,000	0	0	0	1,400,000	
当期経常外増減額	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	101,000		△ 101,000		0	0	0	10,376,500	2,259,500	1,539,000	14,276,000	△ 101,000	
当期一般正味財産増減額	△ 2,977,000	0	0		△ 2,977,000	364,000	0	0	0	0	△ 3,179,000	△ 3,179,000	
一般正味財産期首残高	47,612,644	0	0		47,612,644	47,248,644	0	0	0	0	47,612,644	47,612,644	
一般正味財産期末残高	44,635,644	0	0		44,635,644	47,612,644	0	0	0	0	44,433,644	44,433,644	
Ⅱ 指定正味財産増減の部													
一般指定財産への振替額	△ 10,000	0	0		△ 10,000	△ 10,000		△ 10,000	0	0	0	△ 10,000	
当期指定正味財産増減額	△ 10,000	0	0		△ 10,000	△ 10,000		△ 10,000	0	0	0	△ 10,000	
指定正味財産期首残高	80,000	0	0		80,000	110,000		80,000	0	0	0	80,000	
指定正味財産期末残高	70,000	0	0		70,000	100,000		70,000	0	0	0	70,000	
Ⅲ 正味財産期末残高	44,705,644	0	0		44,705,644	47,712,644		70,000	0	0	44,433,644	44,503,644	

公益目的事業費(A)	年間全体費用(B)	公益目的事業比率(A／B)
38,928,000	48,742,000	80%

議事

第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について

(提案の趣旨)

定款第40条第1項の規定に基づき、令和5年度事業報告及び収支決算について承認を求めるもの。

<参考>

・定款

(事業報告及び決算) 第40条

この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会に提出し、第1号及び第2号の書類についてはその内容を報告し、第3号から第6号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

令和5年度事業報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1. はじめに

令和5年度は中止となった事業もあったが、コロナ禍以降初めて全部門にわたり事業を実施し、芸術祭の事業の中では既存の事業においてこれまで中止としていたイベントの再開や新たな企画を盛り込むなど各部における意欲的な取り組みもあり、協会としてコロナ禍以前に近い形で、本格的に事業を再開する年度となった。

幹事担当地区として前年度から対応に努めてきた東北・北海道芸術文化団体協議会の創立50周年記念事業シンポジウムも芸文協各団体及び当日の出演者とも連絡調整を図りながら、準備を進め当初計画通りに開催。企画としても関連企業・団体のみならず、各自治体や幅広い業界の企業・団体からも好評を得て、本協会としても大きな成果を残すことができた。

また、次年度の令和6年度に開催を予定している本協会創立60周年記念事業についても役員による検討会議を立ち上げ、事業の骨子と予算の概算までを年度内に取りまとめ、次年度の開催に向けた足場づくりを行う年度にもなった。

令和5年度は各部における事業の再開とともに、各記念事業の実施と準備も併せて行うなど、協会としても令和4年度から本年度をまたぎ令和6年度へとつなげる大きな節目として協会の運営にあたる一年となった。

2. 会員状況

正会員、名誉会員の総数は前年度末1,780名から本年度末1,705名。75名減少(入会51名・退会126名)。

賛助会員の個人及び団体の総数は前年度末102から本年度末95件(団体65、個人30)。7件の減少(新規0、退会7[団体5、個人2])。過去3年分も併せた各内訳及び推移は下表のとおりである。

部 門	令和2	令和3	令和4	令和5			
				正会員	名誉会員	計	前年比増減
絵画部(日本画)	84	85	82	82	1	83	1
絵画部(洋画)	349	344	343	330	4	334	△9
彫刻部	39	39	39	40	1	41	2
工芸部	88	87	84	82	2	84	0
書道部	369	352	345	336	1	337	△8
華道部	138	127	129	118	0	118	△11
邦楽部(三曲・琵琶)	36	35	33	31	0	31	△2
邦楽部(長唄)	33	27	25	24	0	24	△1
洋楽部	137	130	132	135	1	136	4
演劇部	2	2	2	2	0	2	0
文芸部	227	226	209	181	4	185	△24
舞踊部	13	15	15	15	0	15	0
茶道部	281	259	240	210	2	212	△28
写真部	118	107	102	103	0	103	1
計	1,914	1,835	1,780	1,689	16	1,705	△75
賛助会員	112	112	102	—	—	95	△7
合 計	2,026	1,947	1,882	—	—	1,800	△82

3. 会議に関する事項

定時総会、理事会、監事会、記念事業に関する会議を次のとおり実施した。

(1) 定時総会

会議名	期日	会場	審議事項
定時総会	6/4	仙台市福祉プラザ ふれあいホール	第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について

(2) 理事会

会議名	期日	会場	審議事項
第1回理事会	4/24	東京エレクトロン ホール宮城 401 中会議室	第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 令和5年度定時総会の開催について 第3号議案 正会員の入会について 第4号議案 特定費用準備資金等取扱規程の制定について
第2回理事会	8/7	芸術協会 会議室	第1号議案 正会員の入会について 第2号議案 個人情報保護規程の制定について
第3回理事会	1/15	芸術協会 会議室	第1号議案 令和6年度事業計画及び予算編成の方針について 第2号議案 理事候補者数の配分について
第4回理事会	3/18	芸術協会会議室	第1号議案 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第2号議案 名誉会員の推薦について 第3号議案 正会員の入会について 第4号議案 賛助会員の推薦について 第5号議案 令和6年度定時総会の開催について

※第2回・第4回理事会では、定款第24条第4項に基づき、理事長及び執行理事の職務執行状況の報告が行われた。

(3) 監事会

会議名	期日	会場	審議事項
監事会	4/17	芸術協会 会議室	令和4年度事業報告及び会計監査

(4) 記念事業に関する会議〔理事・監事にて対応〕

会議名	期日・会場
記念事業検討会議	①6/4(福祉プラザ) ②9/23(トークネットホール仙台) ③12/1(ホテルメトロポリタン仙台)
記念式典・記念誌グループ会議	①1/15 ②2/15 ③3/11(①ー③いずれも芸術協会会議室)
記念イベントグループ会議	①3/4(芸術協会会議室)

4. 事業について

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業1】

定款第4条(1)に規定する60回目の開催となる宮城県芸術祭を、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市市民文化事業団との8団体共催により開催した。

9月23日に開会式(会場:せんだいメディアテーク・参加者88名)、12月1日に表彰式(会場:ホテルメトロポリタン仙台・参加者123名)を行った。開催期間内における各事業の概要は次のとおり。

①展示関係事業

展示部門の会員の作品展を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
写真展	9/23～9/26	せんだいメディアテーク5F	1,523 名	75 点
彫刻展	9/23～9/26	せんだいメディアテーク6F	1,399 名	25 点
絵画展	9/30～10/3	せんだいメディアテーク5・6F	5,036 名	日本画 32 点・洋画 161 点・役員等 78 点
華道展	10/7～10/10	せんだいメディアテーク5F	2,327 名	56 点
書道展	10/7～10/10	せんだいメディアテーク5・6F	3,562 名	262 点
工芸展	11/8～11/12	TFU ギャラリーミニモリ	1,865 名	58 点

※会期内各展の催し等を次のとおり実施した。

- ◎写真展:企画展として①モニター展示「写真部会員による渾身の一枚」、②〔写真部創設 30 周年特別企画〕佐々木徳朗の世界『昭和の記録』の展示を行った。
- ◎彫刻展:招待作品として宮城県外からの作家を 1 名を招き、作品を展示した。
- ◎華道展:チャレンジ席を設けて会員以外の 5 流派による作品(前期 3 点・後期 3 点)を展示した。
- ◎工芸展:小品コーナーを設け、31 名の会員作品を会期内展示した。

②演奏関係事業

邦楽部(長唄)、洋楽部において次のとおり演奏会を開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	出演者数
長唄演奏会	10/15	トークネットホール仙台	152 名	会員 14 名 外部 1 名
音楽会	10/28	日立システムズホール仙台	408 名	会員 31 名

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおり実施した。

文芸祭では文芸賞受賞者による作品の感懐と朗読、公募の入選発表と表彰を行った。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
文学散歩	10/5	奥州市・一関市	—	参加者 29 名
「宮城県文芸年鑑」発行	10/15	—	—	650 部発行
文芸祭	10/28	東京エレクトロンホール宮城	92 名	—

※文芸祭 文芸作品公募応募作品数 ()=は応募人数

	詩	短歌	俳句	川柳	エッセー	合計
ジュニア	26(26)	159(139)	62(58)	16(8)	—	263(231)
高校生・一般	5(5)	68(36)	58(24)	68(30)	16(13)	215(108)

④茶会

茶道部において茶会を次のとおり開催した。(4 年ぶりの実施)

事業名	期日	会場	入場者数	備考
茶会	10/14～10/15	輪王寺	631 名	6 流派参加

⑤人材育成事業

幅広い県民参加の促進と各部の裾野の拡大や後継者の育成を目的に人材育成事業を次のとおり実施した。

a. 公募展の開催

写真部、絵画部、彫刻部において一般公募の作品展を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
フォトサミット in Sendai 2023	9/23～9/26	せんだいメディアテーク5F	1,523 名	応募(人数)903 点(258 名) 入選 108 点
絵画展(公募の部)	9/23～9/26	せんだいメディアテーク6F	1,399 名	85 点
彫刻公募展	9/23～9/26	せんだいメディアテーク6F	1,399 名	応募・入選 7 点

b. 音楽コンクールの実施

昨年度(第 43 回)コンクールの受賞者への特典とするガラコンサートを次のとおりに開催した。コンサートでは洋楽部会員による管弦楽団を構成し、出演者と共演した。

また、第 43 回音楽コンクールをピアノ部門、ヴァイオリン部門の 2 部門で次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	参加者	入場者数
第 43 回音楽コンクール ガラコンサート	9/24	日立システムズホール仙台	出演受賞者 26 名 芸術協会管弦楽団 33 名	503 名
第 44 回音楽コンクール予選 ピアノ部門 ヴァイオリン部門	2/11	日立システムズホール仙台	ピアノ部門予選出場:121 名 初級A:13 名、初級B:23 名 中級A:29 名、中級B:28 名 上級A:15 名、上級B:13 名 ヴァイオリン部門予選出場:55 名 初級A:13 名、初級B:16 名 中級:20 名・上級:6 名	583 名
第 44 回音楽コンクール本選 ピアノ部門	3/10		ピアノ部門本選出場:63 名 初級A:6 名、初級B:12 名 中級A:15 名、中級B:16 名 上級A:6 名、上級B:8 名	428 名
第 44 回音楽コンクール本選 ヴァイオリン部門	3/17		ヴァイオリン部門本選出場:58 名 初級 A:10 名・初級 B:13 名 中級:17 名・上級:6 名 ※以下、本選のみのクラス きらきら星コンクール:10 名 ツィゴイネルワイゼンコンクール:2 名	

c. 各種セミナーの実施

写真部において、一般県民を対象としたセミナーを次のとおり開催した。

事業名	期日	会場	参加者	備考
第 1 回写真セミナー	9/4	芸術協会 会議室	10 名	講師:吾妻 克美 会員
第 2 回写真セミナー	9/15	芸術協会 会議室	6 名	講師:EIZO 株式会社
第 3 回写真セミナー	9/29	芸術協会 会議室	13 名	講師:佐藤 崇 会員
第 4 回写真セミナー	10/13	芸術協会 会議室	16 名	講師:高橋 吉勝 会員

※これまで報告した事業に加え、第 65 回仙台三曲協会定期演奏会（11 月 12 日、会場：トークネットホール仙台、来場者 269 名）、第 51 回洋舞公演（11 月 12 日、会場：東京エレクトロンホール宮城、来場者 870 名）、歳末たすけ合い第 60 回各流舞踊大会（12 月 3 日、会場：電力ホール、来場者 781 名）、を芸術祭参加行事とした。

（２）芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業 2】

定款第 4 条(2)に規定する本協会の主催及び後援の各事業を次のとおり開催した。

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会など鑑賞する機会を提供することを目的とした事業を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数等
第 60 回宮城県芸術祭絵画展受賞者作品展 [主催:公益財団法人宮城県文化振興財団]	11/20～ 11/26	東京エレクトロンホール宮城	538 名	会員の部 40 点 公募の部 18 点

②人材育成事業

芸術文化に関する人材育成と各分野の幅広い裾野拡大を目的とした各事業を次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
第 3 回宮城県各流子ども舞踊大会 [主催:公益財団法人日本舞踊協会宮城支部]	7/29	仙台市福祉プラザ	150 名	出演:14 社中 28 名
第 4 回杜のみやこ工芸展 [共催:河北新報社 公益財団法人河北文化事業団 公益財団法人宮城県文化振興財団]	11/8～11/12	TFU ギャラリーミニモリ	1,865 名	応募作品数(人数) 183 点(152 名) 入選:157 点(内:主催団体 等賞 21 点、奨励賞 12 点)
書道部による県内小中学校の 講師派遣事業	訪問日	学校	対象学年	担当会員
	11/29	仙台市立高森中学校	1-3 年	小幡 香風
	11/30	七ヶ浜町立汐見小学校	6 年	佐藤 象雲
	12/7	気仙沼市立気仙沼小学校	3-6 年	武山 櫻子
	12/7・14	大崎市立三本木小学校	3 年・5 年	佐々木 鳳堂
	12/14	柴田町立東船岡小学校	4 年	加藤 松軒
	12/19	仙台市立七郷小学校	4 年	渋谷 青龍
	1/15・16・19	栗原市立築館小学校	3-6 年	後藤 法明
第 10 回定禅寺フォトコンテスト [共催:公益財団法人宮城県文化振興財団]	12/11～12/17	東京エレクトロンホール宮城	250 名	応募:130 点 内、入賞・入選:41 点
第 10 回子供の邦楽コンサート [主催:仙台三曲協会]	3/16	仙台市福祉プラザ	230 名	出演:70 名

③後援事業

「河北書道展」など、本協会に本年度申請された75件の作品展や演奏会に対し、後援名義の使用許可及び賞交付(賞状や賞品等)を行った。

（３）国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業３】

定款第４条(3)に規定する国内及び国外との芸術文化の交流を目的とした各事業を次のとおり実施した。

○東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め7団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会主催の事業を本年度も引き続き本協会が幹事地区として企画・運営にあたる形で、協議会創立 50 周年の記念事業として次のとおり実施した。

また、同日に交流協議としての総会も開催した。

なお、例年発行している協議会機関誌「北斗」の発行については記念事業実施の兼ね合いにより、発行は次年度以降に見合わせることにした。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
東北・北海道芸術文化団体協議会 創立 50 周年記念シンポジウム 「時代はアートだ！芸術文化が拓く、 わたしたちの(社会)未来図」	7/14	仙台国際センター	370 名	第一部:基調講演 講師:山口 周 氏 第二部:トークセッション 出演:大澤 隆夫 氏 山中 大介 氏(映像出演) 松村 豪太 氏 第三部:パネル討論

（４）会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

定款第４条(4)会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行 (5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業一に関する事業を次のとおり実施した。

- ①主に本協会会員の研修の機会とし、資質の向上と創作・発表活動の活性化に資することを目的としながら、多くの県民にも参加の機会を提供する事業としての研修事業を次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	参加者数	備考
茶道部研修会	5/21	輪王寺	120 名	

- ②本協会の活動状況等の発信及び会員同士の情報交換を図るため機関紙「はなやま」を次のとおり発行した。

事業名（発行号数）	発行日	部数	内容
機関紙「はなやま」刊行	(236 号) 5/12	2,200 部	総会開催案内、新入会員報告、事業計画・予算書、記念事業等
	(237 号) 11/15		芸術祭・芸文協事業報告、芸術祭・各賞受賞者紹介

◎本年度中止事業について

諸般の事情により次の事業を中止とした。

事業種別	事業名	担当部門
公益目的事業2（主催・後援事業）	鑑賞機会提供事業	みやぎミュージックフェスタ
	伝統文化体験事業	第 24 回杜の都大茶会
	人材育成事業	県民との美術交流・ギャラリートーク
他事業	研修	絵画部スケッチ研修会
	研修	講演会

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

単位: 円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,100,992	20,904,676	△ 1,803,684
未収会費	430,000	450,000	△ 20,000
未収負担金	215,000	119,000	96,000
未収金	139,000	103,000	36,000
前払費用	2,749,328	86,160	2,663,168
立替金	45,975	208,300	△ 162,325
流動資産合計	22,680,295	21,871,136	809,159
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
普通預金	2,200,000	2,200,000	0
基本財産合計	12,200,000	12,200,000	0
(2) 特定資産			
普通預金(特)	80,000	100,000	△ 20,000
退職給付引当資産(特)	4,277,471	3,848,620	428,851
記念事業積立預金(特)	5,021,002	5,000,903	20,099
特定資産合計	9,378,473	8,949,523	428,950
(3) その他固定資産			
建物	5,714,858	6,026,918	△ 312,060
什器備品	2	2	0
土地	2,290,417	2,290,417	0
その他固定資産合計	8,005,277	8,317,337	△ 312,060
固定資産合計	29,583,750	29,466,860	116,890
資 産 合 計	52,264,045	51,337,996	926,049
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	247,838	18,260	229,578
過納金	28,000	18,000	10,000
預り金	155,025	293,025	△ 138,000
流動負債合計	430,863	329,285	101,578
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,277,471	3,848,620	428,851
固定負債合計	4,277,471	3,848,620	428,851
負 債 合 計	4,708,334	4,177,905	530,429
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	80,000	100,000	△ 20,000
指定正味財産合計	80,000	100,000	△ 20,000
2. 一般正味財産	47,475,711	47,060,091	415,620
正味財産合計	47,555,711	47,160,091	395,620
負債及び正味財産合計	52,264,045	51,337,996	926,049

正味財産増減計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

単位:円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200	200	0
基本財産受取利息	200	200	0
特定資産運用益	99	0	99
基本財産受取利息	99	0	99
受取入会金	1,000,000	1,020,000	△ 20,000
受取入会金	1,000,000	1,020,000	△ 20,000
受取会費	19,720,000	20,510,000	△ 790,000
正会員受取会費	18,070,000	18,630,000	△ 560,000
賛助会員受取会費	1,650,000	1,880,000	△ 230,000
事業収益	7,644,300	8,054,000	△ 409,700
参加費	6,210,000	6,112,000	98,000
入場料	1,416,300	1,329,000	87,300
会員名簿広告料	0	586,000	△ 586,000
文芸年鑑売上高	18,000	27,000	△ 9,000
受取補助金等	330,000	330,000	0
受取民間助成金	330,000	330,000	0
受取負担金	12,862,250	13,178,250	△ 316,000
共催負担金	5,935,000	6,837,000	△ 902,000
会員負担金	6,927,250	6,341,250	586,000
受取寄付金	697,300	174,300	523,000
受取寄付金	677,300	154,300	523,000
受取寄付金振替額	20,000	20,000	0
雑収益	321,600	267,299	54,301
受取利息	200	299	△ 99
雑収益	321,400	267,000	54,400
経常収益計	42,575,749	43,534,049	△ 958,300
(2) 経常費用			
事業費	35,043,428	37,047,277	△ 2,003,849
給料手当	9,470,632	8,947,854	522,778
特別手当	2,474,426	2,235,207	239,219
臨時雇賃金	1,123,711	1,292,778	△ 169,067
退職給付費用	414,073	376,351	37,722
福利厚生費	1,786,085	1,569,910	216,175
旅費交通費	240,500	297,126	△ 56,626
通信運搬費	1,780,417	2,321,602	△ 541,185
消耗品費	766,530	410,687	355,843
印刷製本費	4,316,865	5,746,339	△ 1,429,474
貸借料	4,123,770	3,967,810	155,960
保険料	9,000	7,800	1,200
諸謝金	1,438,773	1,670,280	△ 231,507
支払負担金	225,000	400,000	△ 175,000
委託費	3,977,666	4,634,349	△ 656,683
会議費	92,496	117,467	△ 24,971
報償費	1,158,572	1,089,475	69,097
広告宣伝費	485,980	812,460	△ 326,480
食料費	738,821	737,807	1,014
支払手数料	203,938	196,065	7,873
雑損失	192,000	196,000	△ 4,000
雑費	24,173	19,910	4,263

単位:円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
管理費	7,116,701	7,772,178	△ 655,477
役員報酬	434,000	462,000	△ 28,000
給料手当	337,998	923,088	△ 585,090
特別手当	88,310	230,591	△ 142,281
退職給付費	14,778	38,825	△ 24,047
福利厚生費	63,744	161,957	△ 98,213
会議費	75,244	56,692	18,552
交際費	113,960	102,641	11,319
旅費交通費	202,162	212,128	△ 9,966
通信運搬費	600,289	454,553	145,736
建物減価償却費	312,060	312,060	0
消耗品費	156,621	205,111	△ 48,490
修繕費	335,120	241,320	93,800
印刷製本費	949,397	1,002,398	△ 53,001
光熱水料費	304,957	296,726	8,231
貸借料	683,760	792,376	△ 108,616
租税公課	288,950	288,650	300
支払手数料	242,355	235,514	6,841
管理諸費	736,670	736,670	0
広告宣伝費	490,380	415,680	74,700
雑費	685,946	603,198	82,748
経常費用計	42,160,129	44,819,455	△ 2,659,326
当期経常増減額	415,620	△ 1,285,406	1,701,026
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用	0	0	0
雑損失	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	415,620	△ 1,285,406	1,701,026
一般正味財産期首残高	47,060,091	48,345,497	△ 1,285,406
一般正味財産期末残高	47,475,711	47,060,091	415,620
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	20,000	20,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 20,000	△ 20,000	0
指定正味財産期首残高	100,000	120,000	△ 20,000
指定正味財産期末残高	80,000	100,000	△ 20,000
III 正味財産期末残高	47,555,711	47,160,091	395,620

【参考資料】令和5年度正味財産増減計算書 内訳表

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

科 目	公益目的事業				他事業会計	法人会計 (管理費)	合計(A)	前年度決算(B)	増減①(A)－(B)	当年度予算(C)	増減②(A)－(C)
	公1 計	公2 計	公3 計	公益共通	公益小計						
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	200	200	0	200	200	0	1,000	△ 800
基本財産受取利息	0	0	0	200	200	0	200	200	0	1,000	△ 800
特定資産運用益	0	0	0	99	99	0	99	0	99	0	99
特定資産受取利息	0	0	0	99	99	0	99	0	99	0	99
受取入会金	0	0	0	500,000	500,000	0	1,000,000	1,020,000	△ 20,000	1,000,000	0
受取入会金	0	0	0	500,000	500,000	0	1,000,000	1,020,000	△ 20,000	1,000,000	0
受取会費	0	0	0	10,685,000	10,685,000	1,199,776	19,720,000	20,510,000	△ 790,000	20,260,000	△ 540,000
正会員受取会費	0	0	0	9,035,000	9,035,000	1,199,776	18,070,000	18,630,000	△ 560,000	18,340,000	△ 270,000
賛助会員受取会費	0	0	0	1,650,000	1,650,000	0	1,650,000	1,880,000	△ 230,000	1,920,000	△ 270,000
事業収益	6,061,300	1,583,000	0	0	7,644,300	0	7,644,300	8,054,000	△ 409,700	9,301,000	△ 1,656,700
参加費	4,817,000	1,393,000	0	0	6,210,000	0	6,210,000	6,112,000	98,000	7,533,000	△ 1,323,000
入場料	1,226,300	190,000	0	0	1,416,300	0	1,416,300	1,329,000	87,300	1,738,000	△ 321,700
会員名簿広告料	0	0	0	0	0	0	0	586,000	△ 586,000	0	0
文芸年鑑売上高	18,000	0	0	0	18,000	0	18,000	27,000	△ 9,000	30,000	△ 12,000
受取補助金等	200,000	130,000	0	0	330,000	0	330,000	330,000	0	330,000	0
受取民間助成金	200,000	130,000	0	0	330,000	0	330,000	330,000	0	330,000	0
受取負担金	12,362,250	500,000	0	0	12,862,250	0	12,862,250	13,178,250	△ 316,000	14,533,000	△ 1,670,750
共催負担金	5,435,000	500,000	0	0	5,935,000	0	5,935,000	6,837,000	△ 902,000	5,935,000	0
会員負担金	6,927,250	0	0	0	6,927,250	0	6,927,250	6,341,250	586,000	8,598,000	△ 1,670,750
受取寄付金	137,300	40,000	0	520,000	697,300	0	697,300	174,300	523,000	151,000	546,300
受取寄付金	117,300	40,000	0	520,000	677,300	0	677,300	154,300	523,000	151,000	526,300
受取寄付金振替額	20,000	0	0	0	20,000	0	20,000	20,000	0	0	20,000
雑収益	321,400	0	0	200	321,600	0	321,600	267,299	54,301	281,000	40,600
受取利息	0	0	0	200	200	0	200	299	△ 99	1,000	△ 800
雑収益	321,400	0	0	200	321,400	0	321,400	267,000	54,400	280,000	41,400
(2) 経常費用	19,082,250	2,253,000	0	11,705,499	33,040,749	1,199,776	42,575,749	43,534,049	△ 958,300	45,857,000	△ 3,281,251
事業費	27,696,464	4,694,461	1,272,727	180,000	33,843,652	1,199,776	35,043,428	37,047,277	△ 2,003,849	37,974,000	△ 2,930,572
給料手当	7,534,568	888,560	808,608		9,231,736	238,896	9,470,632	8,947,854	522,778	9,257,000	213,632
特別手当	1,968,584	232,157	211,268		2,412,009	62,417	2,474,426	2,235,207	239,219	2,425,000	49,426
臨時雇賃金	954,711	169,000	0	0	1,123,711	0	1,123,711	1,292,778	△ 169,067	1,359,000	△ 235,289
退職給付費用	329,425	38,849	35,354		403,628	10,445	414,073	376,351	37,722	405,000	9,073
福利厚生費	1,420,959	167,575	152,497		1,741,031	45,054	1,786,085	1,569,910	216,175	1,635,000	151,085
旅費交通費	116,940	123,560		0	240,500		240,500	297,126	△ 56,626	246,000	△ 5,500
通信運搬費	1,331,071	119,966	0	0	1,451,037	329,380	1,780,417	2,321,602	△ 541,185	1,862,000	△ 81,583
消耗品費	606,530		0	0	606,530	160,000	766,530	410,687	355,843	2,109,000	△ 1,342,470
印刷製本費	3,507,661	455,620	0	0	3,963,281	353,584	4,316,865	5,746,339	△ 1,429,474	4,653,000	△ 336,135
賃借料	4,123,770		0	0	4,123,770	0	4,123,770	3,967,810	155,960	4,499,000	△ 375,230
保険料	9,000	0	0	0	9,000	0	9,000	780	1,200	9,000	0
諸謝金	1,117,023	321,750	0	0	1,438,773	0	1,438,773	1,670,280	△ 231,507	1,463,000	△ 24,227
支払負担金	0	160,000	65,000	0	225,000	0	225,000	400,000	△ 175,000	345,000	△ 120,000
委託費	2,565,586	1,412,080	0	0	3,977,666	0	3,977,666	4,634,349	△ 656,683	4,594,000	△ 616,334
会議費	56,496	36,000	0	0	92,496	0	92,496	117,467	△ 24,971	207,000	△ 114,504
報償費	838,013	320,559	0	0	1,158,572	0	1,158,572	1,089,475	69,097	1,135,000	23,572
広告宣伝費	295,680	190,300	0	0	485,980	0	485,980	812,460	△ 326,480	699,000	△ 213,020
食料費	680,336	58,485	0	0	738,821	0	738,821	737,807	1,014	835,000	△ 96,179
支払手数料	203,938	0	0	0	203,938	0	203,938	196,065	7,873	210,000	△ 6,062
雑損失	12,000	0	0	0	12,000	0	12,000	196,000	△ 4,000	0	192,000
雑費	24,173	0	0	0	24,173	0	24,173	19,910	4,263	27,000	△ 2,827

科 目	公益目的事業				他事業会計	法人会計 (管理費)	合計(A)	前年度決算(B)	増減①(A)－(B)		当年度予算(C)	増減②(A)－(C)	
	公1 計	公2 計	公3 計	公益小計					増減①(A)－(B)			増減②(A)－(C)	
管理費	0	0	0	0	0	7,116,701	7,116,701	7,772,178	△ 655,477	7,519,000	△ 402,299		
役員報酬				0		434,000	434,000	462,000	△ 28,000	525,000	△ 91,000		
給料手当				0		337,998	337,998	923,098	△ 585,090	765,000	△ 427,002		
特別手当				0		88,310	88,310	230,591	△ 142,281	200,000	△ 111,690		
退職給付費用				0		14,778	14,778	38,825	△ 24,047	34,000	△ 19,222		
福利厚生費				0		63,744	63,744	161,957	△ 98,213	135,000	△ 71,256		
会議費				0		75,244	75,244	56,692	18,552	50,000	25,244		
交際費				0		113,960	113,960	102,641	11,319	150,000	△ 36,040		
旅費交通費				0		202,162	202,162	212,128	△ 9,966	235,000	△ 32,838		
通信運搬費				0		600,289	600,289	454,553	145,736	410,000	190,289		
建物減価償却費				0		312,060	312,060	312,060	0	313,000	△ 940		
消耗品費				0		156,621	156,621	205,111	△ 48,490	200,000	△ 43,379		
修繕費				0		335,120	335,120	241,320	93,800	242,000	93,120		
印刷製本費				0		949,397	949,397	1,002,398	△ 53,001	900,000	49,397		
光熱水料費				0		304,957	304,957	296,726	8,231	300,000	4,957		
賃借料				0		683,760	683,760	792,376	△ 108,616	768,000	△ 84,240		
租税公課				0		288,950	288,950	288,650	300	280,000	8,950		
支払手数料				0		242,355	242,355	235,514	6,841	250,000	△ 7,645		
管理諸費				0		736,670	736,670	736,670	0	717,000	19,670		
広告宣伝費				0		490,380	490,380	415,680	74,700	440,000	50,380		
雑費				0		685,946	685,946	603,198	82,748	605,000	80,946		
経常費用計	27,696,464	4,694,461	1,272,727	33,843,652	1,199,776	7,116,701	42,160,129	44,819,455	△ 2,659,326	45,493,000	△ 3,332,871		
当期経常増減額	△ 8,614,214	△ 2,441,461	△ 1,272,727	△ 802,903	0	1,218,523	415,620	△ 1,285,406	1,701,026	364,000	51,620		
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		*
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0			0	0	0	0		*
雑損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		*
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		*
当期経常外増減額	10,963,277	2,441,461	1,272,727	△ 13,427,442	△ 31,500	△ 1,218,523	0						
他会計振替額	2,349,063	0	0	△ 1,901,943	△ 31,500	0	415,620	△ 1,285,406	1,701,026	364,000			*
当期一般正味財産増減額	5,793,830	0	0	41,234,761	47,028,591	31,500	47,060,091	48,345,497	△ 1,285,406	47,248,644			*
一般正味財産期首残高	8,142,893	0	0	39,332,818	47,475,711	0	47,475,711	47,060,091	415,620	47,612,644			*
一般正味財産期末残高													
Ⅱ 指定正味財産増減の部													
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
受取寄付金				0	0	0	0	0	0	0	0		*
一般指定財産への振替額	20,000	0	0	0	20,000	0	20,000	20,000	0	△ 10,000			*
当期指定正味財産増減額	△ 20,000	0	0	0	△ 20,000	0	△ 20,000	△ 20,000	0	△ 10,000			*
指定正味財産期首残高	100,000	0	0	0	100,000	0	100,000	120,000	△ 20,000	110,000			*
指定正味財産期末残高	80,000	0	0	0	80,000	0	80,000	100,000	△ 20,000	100,000			*
Ⅲ 正味財産期末残高	8,222,893	0	0	47,555,711	0	0	47,555,711	47,160,091	395,620	47,712,644			*

a: 公益目的事業経常費用計	b: 当年度年間全体経常費用	公益目的事業比率(a/b)
33,843,652	42,160,129	80%

財産目録

(令和6年3月31日現在)

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金			737,432
当座預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金(公2・公3・他・法会計)	1,124,799
	仙台銀行 本店	運転資金(公1会計)	723,094
普通預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金(公1会計)	408,140
	仙台銀行 本店	運転資金(公2・公3・他・法会計)	115,200
	ゆうちょ銀行	運転資金(公1会計)	912,994
	ゆうちょ銀行	運転資金(公2・公3・他・法会計)	79,333
定期預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金	10,000,000
	三菱UFJ信託銀行 仙台支店	運転資金	5,000,000
未収会費等	年会費(正会員・賛助会員)の未納	令和4年度(9件)・令和5年度(31件)年会費未納	430,000
未収負担金	負担金未納	芸術祭負担金未納(30件)	215,000
未収金	チケット料金未納	平成28年度以前音楽会・ガラコンサートチケット未精算分(11件)	36,000
	会員名簿広告料未納	会員名簿協賛広告(5件)	70,000
	プログラム・作品集等広告料未納	協賛広告料未納(3件)	33,000
前払費用	会場使用料の前払い	次年度各会場使用料の前払い	2,749,328
立替金	年末調整還付金超過額		45,975
流動資産合計			22,680,295
(固定資産)			
基本財産			
普通預金(基)	仙台銀行 本店	協会定款37条に基づく公益目的保有財産	2,200,000
定期預金(基)	仙台銀行 本店	協会定款37条に基づく公益目的保有財産	10,000,000
特定資産			
特定資産預金	七十七銀行 二日町支店	芸術祭工芸展に関する指定正味財産として管理	80,000
退職給付引当資産	七十七銀行 一番町支店	協会職員の退職手当への引当金として管理	4,277,471
記念事業積立預金	三菱UFJ信託銀行 仙台支店	60周年記念事業への積立金として管理	5,021,002
その他固定資産			
建物	協会事務所	建物・事務所内パーテーション	5,714,858
什器備品	協会事務所	事務室ローパーテーション・アコーデオンカーテン	2
土地	協会事務所		2,290,417
固定資産合計			29,583,750
資 産 合 計			52,264,045
(流動負債)			
未払費用	音楽コンクール4月支払い分各経費・社会保険料		247,838
過納金	会費・負担金の2重支払い(3件)	次年度に充当	28,000
預り金	次年度ガラコンサート参加費		60,000
	役員・職員等	源泉所得税、住民税等	95,025
流動負債合計			430,863
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	職員の退職手当への引当金	4,277,471
固定負債合計			4,277,471
負 債 合 計			4,708,334
正 味 財 産			47,555,711

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づく定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については法人税法の規定に基づく額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。

(2) 退職給付引当金の計上基準

職員の退職金支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
普通預金（基）	2,200,000	0	0	2,200,000
小 計	12,200,000	0	0	12,200,000
特定資産				
特定資産預金	100,000	0	20,000	80,000
退職給付引当資産	3,848,620	428,851	0	4,277,471
記念事業積立預金	5,000,903	20,099	0	5,021,002
小 計	8,949,523	448,950	20,000	9,378,473
合 計	21,149,523	448,950	20,000	21,578,473

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金（基）	10,000,000	—	(10,000,000)	—
普通預金（基）	2,200,000	—	(2,200,000)	—
小 計	12,200,000	—	(12,200,000)	—
特定資産				
特定資産預金	80,000	(80,000)	—	—
退職給付引当資産	4,277,471	—	—	(4,277,471)
記念事業積立預金	5,021,002	—	(5,021,002)	—
小 計	9,378,473	(80,000)	(5,021,002)	(4,277,471)
合 計	21,578,473	(80,000)	(17,221,002)	(4,277,471)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	9,912,627	4,197,769	5,714,858
什器備品	322,382	322,380	2
小 計	10,235,009	4,520,149	5,714,860
合 計	10,235,009	4,520,149	5,714,860

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	20,000
小 計	20,000
合 計	20,000

附属明細書

＜定款40条1-(5)貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書＞

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
	普通預金（基）	2,200,000	0	0	2,200,000
	基本財産計	12,200,000	0	0	12,200,000
特定資産	特定資産預金	100,000	0	20,000	80,000
	退職給付引当資産	3,848,620	428,851	0	4,277,471
	記念事業積立預金	5,000,903	20,099	0	5,021,002
	特定資産計	8,949,523	448,950	20,000	9,378,473
その他固定資産	建物	6,026,918	0	312,060	5,714,858
	什器備品	2	0	0	2
	土地	2,290,417	0	0	2,290,417
	その他固定資産計	8,317,337	0	312,060	8,005,277

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,848,620	428,851	0	0	4,277,471

監 査 報 告 書

公益社団法人宮城県芸術協会

理事長 吉田 利弘 殿

監事は令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局職員らと意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び事務局職員から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表・正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正な行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に示しているものと認めます。

3 その他

第61回宮城県芸術祭と協会創立60周年記念事業が、会員の深い理解と積極的な協力で、開催の目的を十分に達成できるよう、対応に万全を期してほしい。とりわけ60周年記念事業において長年、協会及び各事業の実施を支え続けてもらっている県民への感謝の思いを形に表すと共に、会員を鼓舞しつつ協会の存在と価値を広くアピールするため、意欲的な取り組みと事業内容の充実に向けて指導力を発揮してほしい。6年度予算編成において、赤字の回避へ、「聖域」的な人件費の抑制にまで踏み込まざるを得なかった厳しい財務状況を鑑みて、個人情報保護に留意しつつ協会HPに会員専用サイトを設け、通信及び周知への有効活用を図るなど、経費の節減と収支の安定化に資する抜本的な対策の検討を進めてほしい。

令和6年4月16日

公益社団法人宮城県芸術協会

監事

佐藤 光郎



議事

第2号議案 役員の選任について

(提案の趣旨)

定款第23条第1項の規定に基づき、役員の選任について、別紙の理事及び監事候補者の承認を求めるもの。

なお、定款第19条第1項及び第3項における各候補者ごとの決議は、候補者数が定款第22条及び法人運営規程第2条の規定内の数で選出されていることから、従来の決議方法に倣い、候補者を一括して審議する。

<参考>

・定款

(決議) 第19条

総会の決議は、総正会員の過半数が出席し、出席した正会員の過半数をもって行う。

- 3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第22条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(役員の設置) 第22条

この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 15名以上20名以内
- (2) 監事 2名以内

(役員の選任) 第23条

理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

- 2 理事長及び執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

・法人運営規程

(理事候補者の選出) 第2条

理事の候補者は次のとおりとする。

- (1) 各部門から推薦を受けた者 17名以内
- (2) 理事会より推薦を受けた者 3名以内
- 2 各部門から推薦を受ける理事の候補者数は、別に定める。
- 3 理事の候補者は、理事選出年度当初において75歳未満でなければならない。
- 4 理事の候補者は1部門4名を超えてはならない。

理事候補者（１６名）

◇各部から推薦を受けた候補者（１４名）

氏名	部門
及川 英之	絵画部
吉田 利弘	絵画部
佐藤 淳一	彫刻部
浅野 治志	工芸部
加納 雅弘 (加納 鳴鳳)	書道部
佐藤 光生(新) (佐藤 象雲)	書道部
西村 修太朗 (西村 一観)	華道部
熊井 雅美	洋楽部
篠沢 知子 (篠沢亜月)	文芸部
高橋 恵美子 (西 恵美子)	文芸部
麻生 菜穂美 (若柳 梅京)	舞踊部・演劇部
清水 信之 (清水 道玄)	茶道部
菅原 初枝 (菅原 宗初)	茶道部
加藤 友一	写真部

◇理事会より推薦する候補者（２名）

氏名	所属・役職
一力 雅彦	(株)河北新報社代表取締役社長
亀井 文行	カメイ(株)代表取締役会長 CEO

監事候補者（２名）

◇理事会より推薦する候補者（２名）

氏名	部門
佐藤 光郎	絵画部
大槻 俊之(新)	彫刻部